

石巻市  
9月定例議会

# 障害者支援で負担軽減策

## 一般会計補正 廃止バス路線維持費計上 13億3000万円

石巻市は八月三十一日、九月定例議会に提出する約十三億三千万円の二〇〇六年度一般会計補正予算案など議案二十一件を発表した。補正予算には障害者自立支援法の施行で膨らんだ利用者負担を軽減するための緩和施策の費用千二百五十万円を盛り込んだ。利用者の一割負担となった施設使用料を

減額する制度と、支払う費用の合計額に上限を設ける一本立ての軽減策で、石巻市独自の障害者支援という。ほかに赤字バス路線の廃止に伴い暫定運行する路線の維持費補助金などを計上している。合併市として初めてとなる一般会計・特別会計と病院事業会計の決算(〇五年度)二件に認定も求める。

補正計上で〇六年度一一般会計の累計額は六百三億九百六十二万五千円と六百億の大台を超えた。障害者の負担軽減施策は、四月からサービス利用量によって原則一割負担となっていた障害福祉サービスの利用者について、併用した場合の「総合上

制限」とし、障害者の支払う月額に上限を設定。一括負担に移行しても過大な負担にならないよう抑制した。上限は「低所得1世帯(非課税世帯で本人所得が八十万円以下)が一万五千円、「低所得2世帯」が(同八十万円以上・百三十万円以下)二万四千六百円、課税世帯が三万七千二百円。これらの軽減策によっ

て、障害者の家計に与える影響を抑えるとともに、問題になっていた施設の「利用控え」を解消。サービス提供事業者の経営改善にも結び付くと市は見込んでいる。このほか一般会計補正予算には、九月末で廃止になるバス路線を暫定的に半年間維持するための補助金、精神障害者施設や特別養護老人ホームの施設整備補助金などを盛り込んでいる。

### ◇一般会計9月補正予算案の主な歳出

(単位・千円)

▷廃止バス路線維持費補助金	44,000
▷障害者地域支援給付費	12,500
▷障害者就労自立支援施設(コスモス)整備費補助金	42,655
▷北上特別養護老人ホーム施設整備費補助金	200,000
▷圃場整備など県営事業負担金	303,833
▷新山漁港地域水産物供給基盤整備事業費	37,000
▷企業誘致条例助成金	15,682
▷土地区画整理事業補助金・負担金	212,300
▷道路・橋りょう災害復旧費	46,263

特別会計は国民健康保険事業に約六億七千万円計上したのをはじめ、計十三の会計で合わせて九億九千九百万円を補正。病院事業会計の補正予算は医師確保の経費に四百五十万円を措置した。条例関係の議案では、雄勝、牡鹿両病院の「複合病棟」を解消し、雄勝を療養病床、牡鹿を一般病床に一本化する改正案